

関西の優良企業トップインタビュー



強みを生かした 新たな成長への挑戦

世界情勢が大きく揺れ動く中、日本の製造業には新しい対応力が求められています。サプライチェーンの見直しや脱炭素への取り組み、デジタル技術の急速な進化など、企業を取り巻く環境は日々変化しています。

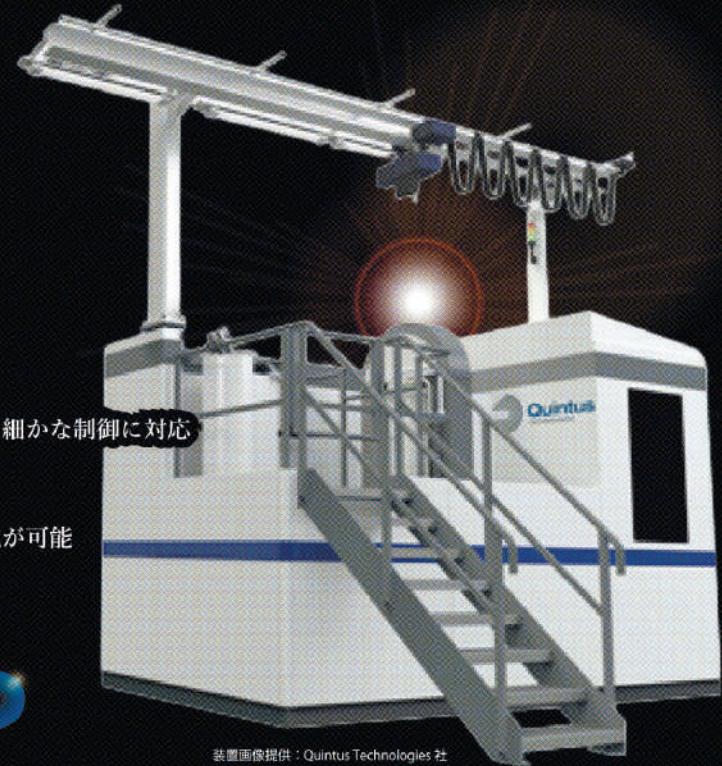
そんな中でも、関西のモノづくり企業は独自の技術力と柔軟な発想を武器に、着実に前へ進んでいます。精密加工や医療機器開発、環境技術など多彩な分野で世界に誇る技術があり、大学や研究機関との連携も活発です。人材不足や技能継承といった課題に対しても、デジタル化や自動化を取り入れながら、働きやすい現場づくりや生産性向上に取り組む企業が増えています。また、海外市場の変化を見据えた新たな挑戦や、環境負荷を減らす製品開発など、未来を見据えた動きも広がっています。

本特集では、こうした変化の時代に関西の企業がどのように道を切り開いていくのか、トップの言葉からそのヒントを探ります。

2026年 午年始動 関西の優良企業トップインタビュー

大阪冶金の熱処理は、次のステージへ。

- 最高 1,400℃×200MPa
 - Ar ガス雰囲気中で圧密処理
 - 理論最大密度 100%を実現
- 冷却最速 2,000℃/min クラス
 - 急速冷却機能を有し、焼入れ熱処理まで可能
- 複雑な熱処理パターン
 - 高精度温度制御で昇温・保持・冷却までの含めた細かな制御に対応
- 後熱処理を統合
 - 高温圧密処理と応力除去・時効・溶体化の一本化が可能
- AMS2750 準拠可能
 - 航空宇宙向け材料の熱処理に対応



高速冷却可能HIP炉導入

金属を科学する。
大阪冶金興業株式会社
Osaka Yakin Kogyo Co., Ltd.

本社／大阪市東淀川区瑞光4丁目4番28号
三木工場／兵庫県三木市別所町巴25番地
WEB／<https://www.osakayakin.co.jp/>



お問い合わせは
こちらから→



大阪冶金興業
寺内 俊太郎社長

世の中に必要とされる 新技術開発に挑み続ける

示した。いずれも10年以上取り組んできた新しい技術を発信した。今後何に活用できるか

をアピールする段階に入っていく。さらに新技術に挑むために打つ手は。『設備投資を活発化する。次世代熱加工を行うための急速冷却が可能なHIP炉を導入し、4月に稼働する。また大学との共同研究

も拡大し、大学だけでは金銭的な制約などで事業化が難しい技術を育てていく。幸い、金融機関の新技術育成に対する理解が深まっており、未来に役立つ技術の長期にわたる研究、事業化を進めやすい環境が整ってきた』



テラーメイド3D人工骨（大阪・関西万博リポーンチャレンジ出展）

「創業以来、技術を世界的に見て、世の中に必要とされるものの研究開発に挑んできた。熱加工技術にとどまらず、これまでの研究成果を社会実装する段階に入っており、今後5〜10年かけて社会実装を加速していきたい」
―社会実装を進める技術とは。
―大きくはエネルギー転換と医療関連の二つ。エネルギーでは、「ミリ波技術によってアルミナからつくり

は。2026年の展望

国際核融合実験炉（ITER）計画にタンクステン（Tungsten）のロウ付け技術による部材を供給している。核融合によって30〜50年にエネルギー革命が起こると予測されており、それを支える技術開発を目指す。医療関連では金属積層造形による人工関節、人工椎間板、カスタムメイド人工骨などの実用が始まっている」
―25年大阪・関西万博の成果は。
―「ミリ波技術によっ



フィガロ技研
宇高 利浩社長

世界の安全支える技術を強化

ていく。エンゲージメントサーベイで課題として浮かび上がった人

「2026年から、ものづくりの革新を進める「FIC構想」が本格スタートする。エンジニアリングチェーンとサプライチェーンを最適化し、主力センサーのさらなる高性能

「将来展望は。2026年から、ものづくりの革新を進める「FIC構想」が本格スタートする。エンジニアリングチェーンとサプライチェーンを最適化し、主力センサーのさらなる高性能

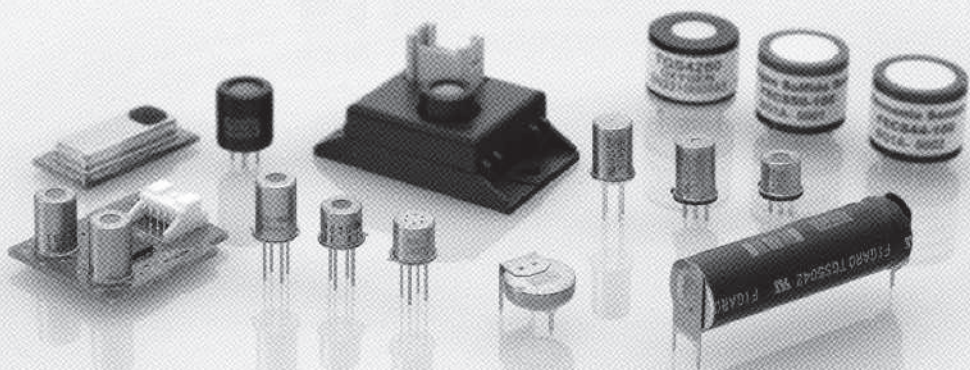


アルコール検知器『フーゴスマートBt(+アプリ)』はJ-BAC認定品、日本製！

FIGARO
World leader in gas sensing innovation

ガスセンシングで 安全・快適な社会に貢献

私たちフィガロ技研は世界トップクラスの独創的なガスセンシング技術で50年以上にわたり、安全で安心・快適な暮らしの実現に貢献し続けています。



- CO₂ 一酸化炭素
- 可燃性ガス
- 冷媒・フロン
- H₂ 次世代エネルギー
- CO₂ エイ 空気の汚れ

フィガロ技研株式会社
www.figaro.co.jp

☎ 072-728-2044

〒562-8505 大阪府箕面市船場西 1-5-11

受付時間：月～金曜日
9:30～17:30（祝日および当社休日を除く）



2026年午年始動 関西の優良企業トップインタビュー

「足元の景況感は。昨年年度は外注活用を本格化させたことで、長年越えられなかった売り上げ3億円の壁を突破し、4億1千万円まで伸ばすことができた。自社工場だけでは限界があったが、協力会社と連携することで受注を断らない体制を築けたことは大きな成果だった。しかし、昨年末から、トランプ関税の影響もあり、プラント関連の設備投資が停滞し、受注は減少傾向にある。1-5月

月は我慢の時期になると覚悟している」
「強みをどう生かしているか」
「展示会で出会った新規企業からの引き合いが増えていく。6月以降は医薬業界の補助金効果で設備投資も活発化する見込み。また、種が芽を出し始めている実感がある。外注を使うことで自社の時間に余裕が生まれ、昨年は主力製品であるステンレス製タンクを支えるステージ製作にも初挑戦した。やって



大和鋼業
大竹 順社長

多様な人材が推進力 開拓と挑戦の一年

「35歳という若さ、女性社員の細やかさ、そして外国人材の高い意欲と能力。多様な人材が互いに刺激し合い、



製造工程を担当している様子

「1989年に創業した当社は、まもなく90年を迎える。100年企業を目指すうえで、市場の変化に合わせる柔軟な姿勢を養えな

「今年の抱負は。『今年度のテーマは新たな希望』。世界情勢が不安定で素材価格も高止まりするなか、厳しい環境下でも、当社は前に進むための改革を進めていく。変化の中にこそ新しいチャンスがあると考えている」
「中期的なビジョンは。『当社はバルブや継ぎ手をファブレスで製造・販売している。30社以上の協力工場と連携し、規格品からセミオーダー、オーダーメイドまで幅広く対応できる点が大きな強みだ。製品バリエーションも豊富で、景気に左右されにくいのも特徴。現在、本社のある大阪市生野区で新工場建設を計画している。2026年中の完成を目指しており、組み立て・検査などの生産部門を移転する予定。ファブレスでありながら生産体制を強化できるのは当社ならではの強みだ』
「注力していること

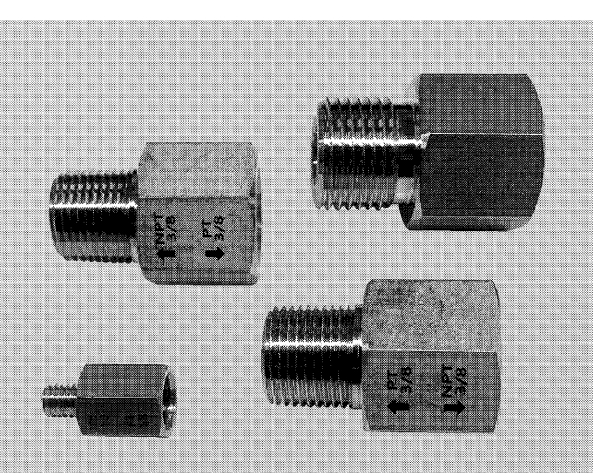


アソー
浅生 隆一社長

協力工場と共に未来を創る

「名が入社予定。当社は製品の種類が多く、事務職でも専門知識が必要。協力工場と連携し、将来

「要。社員一人ひとりが知識を身に付けることで、顧客から『あの人間に聞けば大丈夫』と頼ってもらえる存在になる。信頼関係の構築こそ、これからの時代に最も重要だと考えている」
「将来展望は。『協力工場を守ることも重要な使命。後継者不在の工場に新工場を拓いていく一年にしたい』



変換内外ソケット

「足元の景況感は。必要設備投資は一通り完了し、今後は営業活動を一段と強化する方針だ。特に、昨年から受注が増加しているデータセンター向けの需要に期待しており、商社と連携しながら顧客の現場を訪問する機会を増やしていきたい。今期の売り上げは前年度を上回る見通しで、データセンター用トランスの受注増に加え、工場新設案件を獲得できたことが大きな要因。ただし、銅を

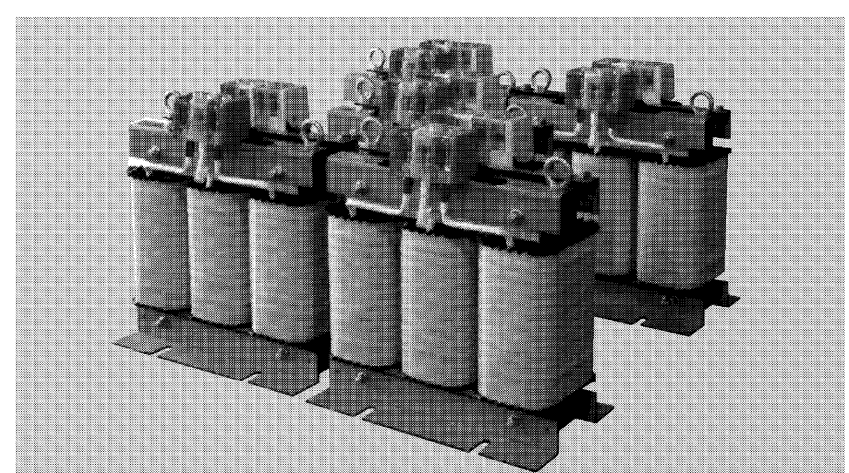
「閉工場の近隣に新工場を建設し、電源機器の製造移管を検討中。堺工場は大型トランスに特化させ、専門性と供給力をさらに高める計画だ。2023年に買収した大垣工場では中・小型トランスの生産を担い、自動巻線機の増設によって生産性向上を図る。昨年12月には名古屋で7階建ての自社ビルを取得し、営業所を移転する予定で、人員増強も視野に入れている」



スワロー電機
河原 道彦社長

生産体制強化し 価値創造に挑む

「将来展望は。『当社の強みは、現場の声を反映した独自の製品。業界初（当社調べ）の「カラーターミナル」や「ねじアップ



安全と機能性を追求した産業用大型変圧器

ステンレス製缶

×

一貫対応

一貫生産でスピードと品質をすべて社内、シンプルに。

● 製缶加工 ● 機械加工 ● バフ研磨・仕上げ ● 検査・品質保証

〒536-0004 大阪市城東区今福西4-2-12
TEL. 06-6932-2881 FAX. 06-6932-2885
info@yamatokogyo-kk.com
https://yamatokogyo-kk.com/

大和鋼業株式会社

開発力と対応力に 自信あり。

「優れたデザイン」「小ロット短納期対応」「開発技術力」「信頼の日本国内生産」「多彩なバリエーション」「オーダーカスタマイズ」。

これらの強みが多くのお客様から選ばれる理由となり、小型バルブのトップブランドとしての地位を確立しています。

ASOH®

Valve & Fitting Brand

アソー株式会社

https://www.asoh.co.jp

高性能と安全性と使いやすさを求めて進化する

SWALLOW Safety & High Quality transformers

標準品・特注品 中型・大型トランス

標準品（三相トランス500kVA・単相トランスは30kVA）は特注仕様からコスト重視の製品まで、柔軟に対応いたします。

環境負荷物質フリー（RoHS2）指令に対応

医療機器製造業者 許可番号 27BZ200305

スワロー電機株式会社
SWALLOW ELECTRIC CO., LTD.

60th Anniversary

本社：〒546-0041 大阪市東住吉区桑津2丁目6-32
TEL (06) 6719-8100代 FAX (06) 6719-8188
https://www.swallow.co.jp/
E-Mail swallow@muf.biglobe.ne.jp